

急ぎ過ぎだよ 人類は。

ゆるやかなネットワークを目指す

ITより  
逢いてエ

# 雑報 文

いろんな考えがあるから面白い  
いろんな人がいるから楽しい

No. 707

2025年6月28日

編集・発行 鈴木厚正

〒266-0005 千葉県緑区菅田町2-21-359

T&F 043-291-2917

も・く・じ

- |                |    |
|----------------|----|
| ・私自身が「あの子」だった  | 2  |
| ・「入市被曝」        | 4  |
| ・米の需給状況 ③      | 5  |
| ・「エバレスト 登れます」他 | 8  |
| ・お便りから         | 12 |
| ・笹ヶ峰ハイキング      | 18 |
| ・石徹白散策         | 20 |
| ・法化土機に生まれ変われ   | 24 |
| ・5月の関東連検から     | 25 |
| ・け・い・じ・ば・ん     | 26 |
| ・正士さん見舞う       | ”  |

百合咲き  
お地蔵さま  
いも百合  
の花  
山頭火



泉ゆきを『じはいつも山頭火』  
日本習字普及協会

メール配信をご希望の方は、

<suzukikosei.san@gmail.com>へ。

三宅伊都子さんが

応対していただきます。

暑くて長い夏に  
なりそうですね。  
お大切に。

題 字 放 佐村隆英和尚 (千葉県長柄町本光寺住職)  
カ ッ ト 放 泉ゆきをさん (にっぽん箱絵の会会長)

印刷機 リソグラフ RZ 330

※この号の切手は、グリーンティング夏。

## 正士さんを見舞う

6月24日からの山仕事。啓史さんから「食欲が無く、不意に眠ったりする」と聞き、28日の作業を止めて、若林さんの車をスズキさんが運転。聖隷三方原病院ホスピス棟へ。

4ヶ月間ベッドから離れず筋肉が落ちて身動きがままならない様子。それでも気持はしっかりして皆と言葉を交わし、スマートフォンで写真を撮り合ったりも。別れ際、「そろそろ」との言葉が洩れた。めいめい手を握り退出。胸が詰まり、言葉が出なかった。

多くの人生の後半、もともと濃密に接したのが正士さんだった。山仕事を通じてよき仲間にも恵まれ、充実した時間だった。この30年間、ほんとにありがとう。正士さんに出会えて嬉しかったよ。

また、会えるといいね。

鈴木厚正



ねこのて